

静岡模型教材協同組合 御中

## 静岡ホビーショー2017への戦闘車両展示中止の要望書

2017年 5月 10日

静岡市平和委員会  
清水平和委員会  
新日本婦人の会 静岡支部  
新日本婦人の会 清水支部  
日本共産党静岡市議会議員団

貴職の日頃からの活動に心からの敬意を表します。

さて、毎年の恒例行事となっている静岡ホビーショーが5月13日、14日の両日に亘って一般公開されますが、今年も陸上自衛隊静岡地方協力本部等がこのホビーショーに最新鋭の16式機動戦闘車などを展示することが明らかになっています。

もとより、模型では個人の趣味によって、どのようなモノを作って楽しむかは自由です。しかし、ホビーショー会場に有事の際速やかに目的地に展開する最新鋭の戦闘車の展示は、情勢からして意図的なものとして受け止めざるを得ません。また、自衛隊戦闘車両を子ども、女性など多くの一般市民が参加する会場に持ち込むこと自体、違和感があります。

くしくも、安倍首相は、5月3日に開かれた改憲派の集會に寄せたメッセージで、「自衛隊の存在を憲法上にしっかりと位置づけ、『自衛隊が違憲かもしれない』などの議論が生まれる余地をなくすべきだ」と発言しました。憲法に自衛隊を明記すれば、これまで政府が主張してきた「自衛のための必要最小限の実力」という「自衛隊合憲論」の枠も外れます。無制限に海外で武力行使ができる道が開かれ、9条の基本精神が根本から崩されることとなります。

静岡市は、戦後60年の節目の2005年12月15日に「静岡市平和都市宣言」を市議会満場一致で採択しています。このことから、自衛隊の軍用車両等展示を中止するよう、強く要望するものです。